

令和6年度 川西市産業ビジョン推進委員会 次第

日時 令和6年9月24日(火)

18:00～20:00

場所 2階201会議室・オンライン併用

1. 開会

2. 委員紹介

【委員名簿】

3. 議事・報告

【資料1～4】

(1) 推進状況の報告

- 前期産業ビジョンからの変更点等を報告
- 産業ビジョンの推進状況について、評価指標・各事業の概要・推進状況等を報告

(2) 意見交換

- 委員の見地からの、社会経済情勢や市域の経済情勢について
- 推進状況への、ご意見・ご提案

(3) その他

4. 閉会

川西市産業ビジョン推進委員会 委員名簿

(委員任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日)

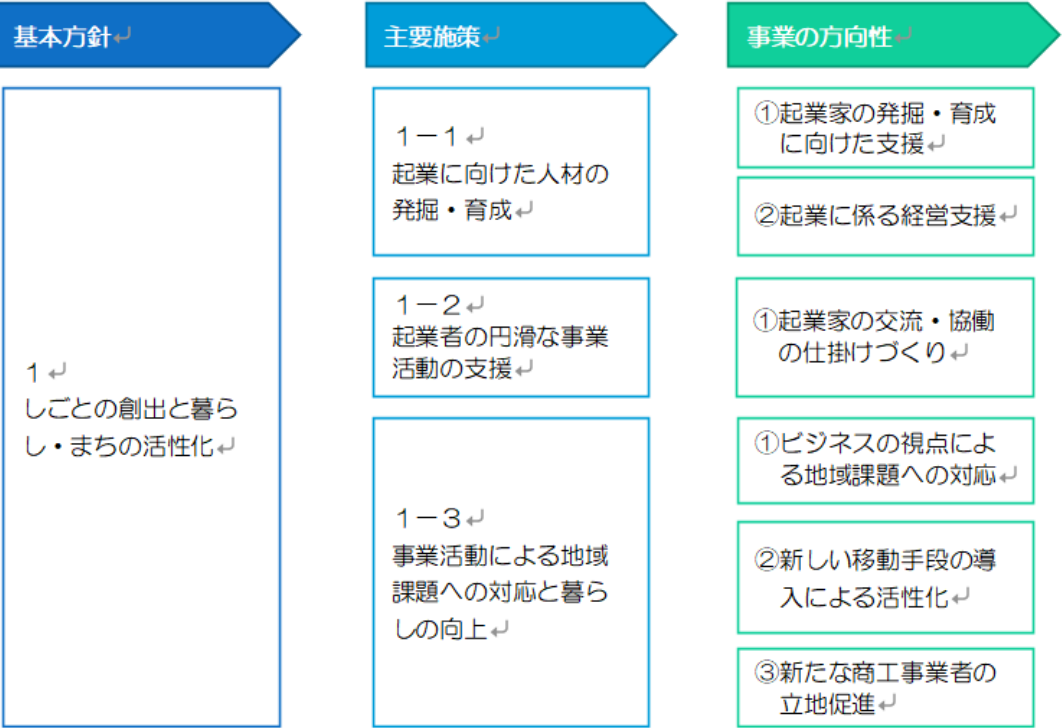
		分 野	氏 名	選 出 区 分	出 席
1	委員長	学識経験者	長坂 泰之	流通科学大学商学部	オンライン
3	委員	学識経験者	時任 啓佑	武庫川女子大学 実践学習センター	オンライン
4	委員	学識経験者	山本 利映	(株)ともに経営研究所	オンライン
5	委員	学識経験者	木原 奈穂子	鳥取大学農学部	オンライン
6	委員	必要と認めるもの	辻田 卓也	能勢電鉄(株)	オンライン
7	委員	必要と認めるもの	大西 正芳	(株)池田泉州銀行川西支店	欠席
8	委員	必要と認めるもの	宮本 純治	伊丹公共職業安定所	欠席
9	委員	必要と認めるもの	野原 和憲	野原興産(株) 川西市商工会 副会長	欠席
10	委員	必要と認めるもの	西村 典子	伊丹社労士事務所 川西市商工会	対面
11	オブザーバー	必要と認めるもの	九鬼 麻衣	川西市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー	対面

(敬称略)

前期産業ビジョンの評価と課題

基本方針1 仕事の創出と暮らし・まちの活性化

○前期計画の体系



○評価指標の推移

指標名	基準年度	基準値	R3 ()はデータ時点	R4 ()はデータ時点	R5 最新値 ()はデータ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
起業セミナー受講者の起業者数	H30	11人	14人 (R2)	25人 (R3)	31人 (R4)	30人	↗	川西市産業振興課
開業率	H28	5.30%	5.30% (H28)		4.60% (R3)	6.00%	↗	経済センサス活動調査

【評価と課題】

○指標分析

起業セミナー受講者の起業者数

→目標値に向けて推移。起業を支援する環境が整いつつある。

開業率

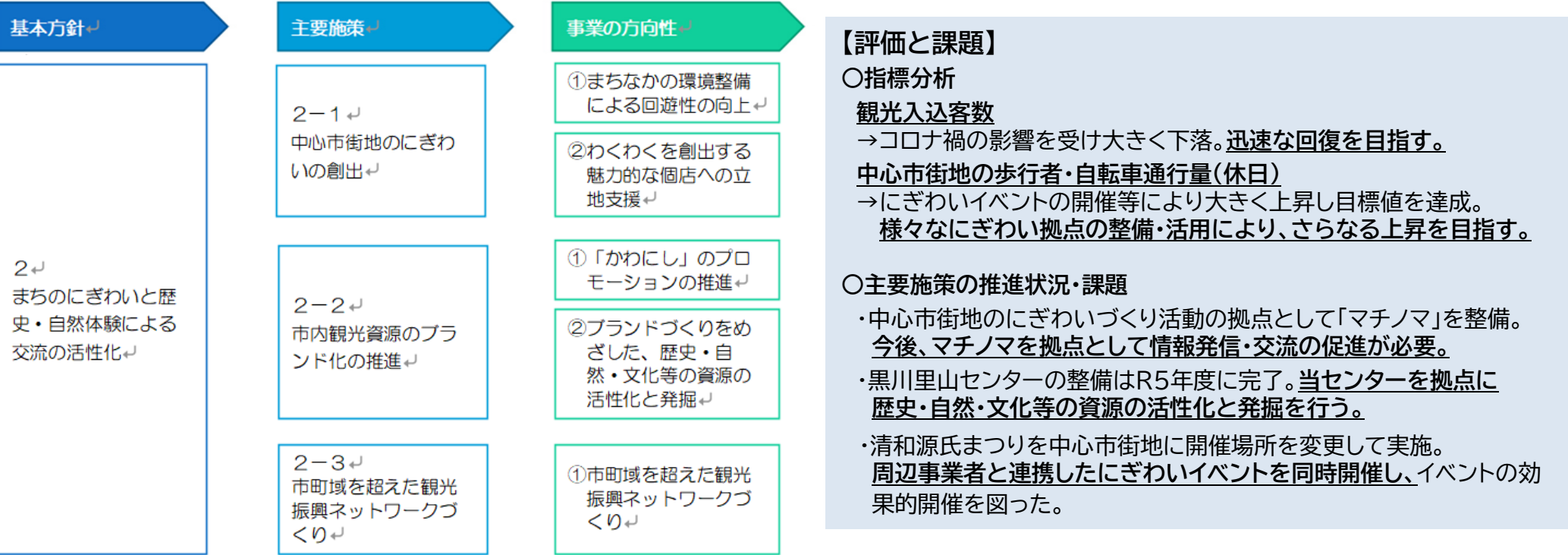
→下降気味。廃業率の上昇の影響が大きい。新規開業事業所数を大きく伸ばせていない。新たな起業人材の掘り起こしが必要。

○主要施策の推進状況・課題

- ・コワーキングスペースの開設支援事業を実施し、起業家の活動環境を整備。今後、整備した施設を拠点に起業家の交流・共働の促進が必要。
- ・シェアリングエコノミーの導入は事業化検討にとどまった。今後、新たな起業人材の掘り起こし及びビジネス視点による地域課題の解決に関する施策の推進が必要。
- ・オンデマンドモビリティやグリーンスローモビリティの導入は現状と課題の共有やニーズ調査を行った。今後、分析をもとに、地域主体による課題解決のための活動の支援が必要。
- ・EC市場の拡大に伴って、市北部を中心に物流施設の立地が進んでいる。さらなる立地促進と合わせ、事業者のDX化の支援が必要。

基本方針2 まちのにぎわいと歴史・自然体験による交流の活性化

○前期計画の体系

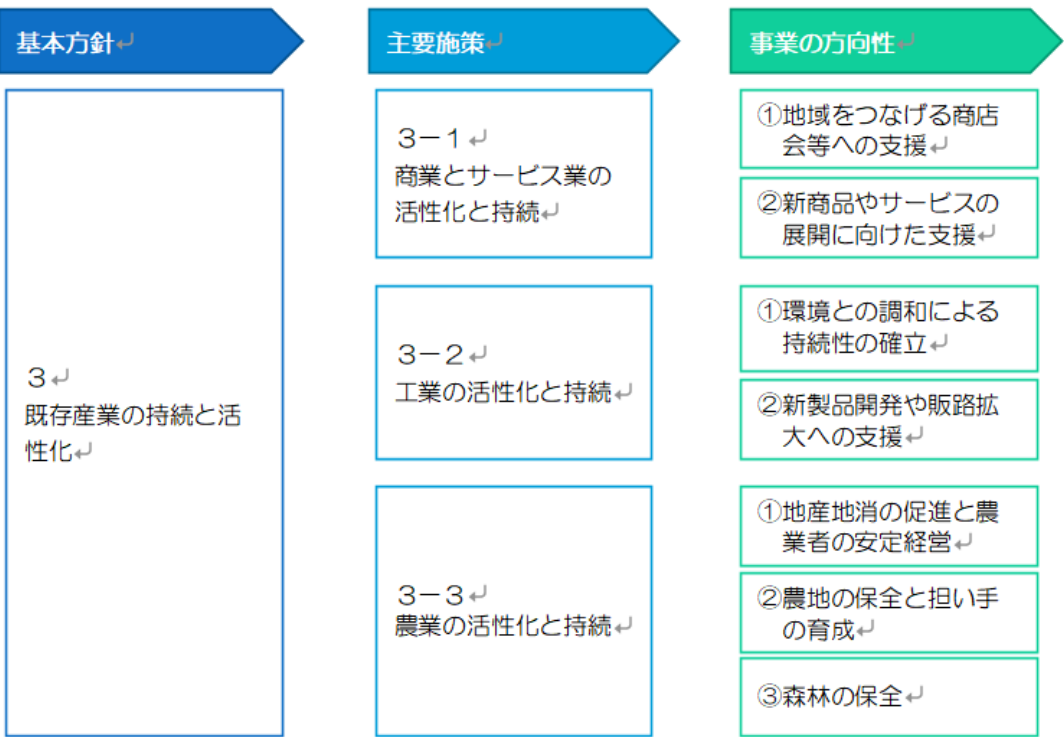


○評価指標の推移

指標名	基準年度	基準値	R3 ()はデータ時点	R4 ()はデータ時点	R5最新値 ()はデータ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
観光入込客数	H29	2,436 (千人)	2,302千人 (R1)	1,206千人 (R2)	1,261千人 (R3)	2,500 (千人)	↗	兵庫県観光客動態調査報告書
中心市街地の歩行者・自転車通行量(休日) ※6地点	H30	44,177 (人)	—	—	—	47,000 (人)	↗	川西市産業振興課
中心市街地の歩行者・自転車通行量(休日) ※4地点	H30	36,017 (人)	32,289人 (R2)	39,855人 (R3)	39,771人 (R4)	38,318 (人)	↗	川西市産業振興課

基本方針3 既存産業の持続と活性化

○前期計画の体系



【評価と課題】

○指標分析

市内総生産

→微減傾向。近隣市も同様の傾向にある。
事業者の積極的な事業活動の推進を支援する必要がある。

市内事業所数・従業員数

→中小企業の廃業により、事業所数は減少・従業員数は微増。
中小企業の競争力の強化が必要。

農業産出額(推計)

→大きく減少。農地面積も減少しており、現状を詳細に分析の上、施策の方向性の決定が必要。

○主要施策の推進状況・課題

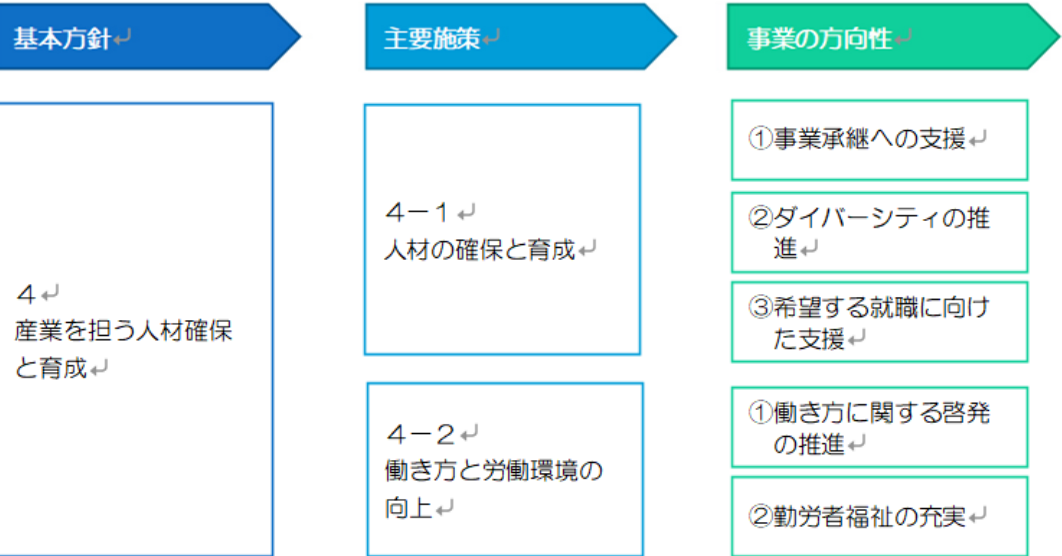
- ・コロナ禍に対応する施策としてプレミアム商品券事業を始め様々な事業を実施。今後、原油価格・物価高騰への対応が必要。
- ・技術開発補助金等中小企業振興補助金を実施。今後、ニーズに合った補助形式へ変更が必要。
- ・直売所マップとのぼりを作成し、農業の活性化を図った。今後は農業の担い手育成を支援する必要がある。

○評価指標の推移(抜粋)

指標名	基準年度	基準値	R3 ()はデータ時点	R4 ()はデータ時点	R5最新値 ()はデータ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
市内総生産額	H30	344,855 (百万円)	330,412百万円 (R1)		316,397百万円 (R2)	360,000 (百万円)	↗	兵庫県 市町内総生産
市内事業所数	H28	4,014 (事業所)	4,014事務所 (H28)		3,761事務所 (R3)	4,014 (事業所)	→	経済センサス 活動調査
市内事業所従業者数	H28	37,261 (人)	37,261人 (H28)		37,548人 (R3)	37,261 (人)	→	経済センサス 活動調査
農業産出額(推計)	H29	540 (百万円)	490百万円 (R1)	480百万円 (R2)	440百万円 (R3)	540 (百万円)	→	農林業センサス結果等を活用した市 町村別農業産出額の推計結果

基本方針4 産業を担う人材確保と育成

○前期計画の体系



【評価と課題】

○指標分析

- 労働力率**
→上昇。65～75歳は目標値を上回った。今後は就業者の増加を目指す。
- 自分の仕事に充実感がある市民の割合**
→増減しているが、目標値に向けて推移。
引き続き、働き方と労働環境の向上を支援する。
- 川西しごと・サポートセンターの就職件数**
→利用者減に伴い減少。
今後、就労に関する課題解決のための人的支援を強化する。

○主要施策の推進状況・課題

- ・次世代トップリーダー講座を開催し、事業承継を支援した。今後、さらなる施策実施により、事業承継の支援が必要。
- ・多様な働き方の推進事業を実施し、働き方に関する啓発を進めた。継続的な啓発推進が必要。

○評価指標の推移

指標名	基準年度	基準値	R3 ()はデータ時点	R4 ()はデータ時点	R5最新値 ()はデータ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
15～64歳の労働力率	H27	52.10%	52.10% (H28)	54.42% (R2)		55.00%	↗	国勢調査
65～74歳の労働力率	H27	26.20%	26.20% (H28)	33.31% (R2)		30.00%	↗	国勢調査
自分の仕事に充実感がある市民の割合	H30	74.20%	83.10% (R2)	78.80% (R3)	79.5% (R4)	80.00%	↗	市民実感調査
川西しごと・サポートセンターの就職件数	H30	1,037件	668件 (R2)	608件 (R3)	577件 (R4)	1,000件	→	伊丹公共職業安定所

（前期産業ビジョン）
● 基本方針の評価指標

基本方針1．しごとの創出と暮らし・まちの活性化

指標名	基準 年度	基準値	R3 ()はデ-タ時点	R4 ()はデ-タ時点	R 5最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
起業セミナー受講者の起業者数	H30	11人	14人 (R2)	25人 (R3)	31人 (R4)	30人		川西市 産業振興課
開業率	H28	5.30%	5.30% (H28)		4.60% (R3)	6.00%		経済センサス活動調査

基本方針2．まちのにぎわいと歴史・自然体験による交流の活性化

指標名	基準 年度	基準値	R3 ()はデ-タ時点	R4 ()はデ-タ時点	R 5最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
観光入込客数	H29	2,436 (千人)	2,302千人 (R1)	1,206千人 (R2)	1,261千人 (R3)	2,500 (千人)		兵庫県観光客動態調査報告書
中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※6地点	H30	44,177 (人)	—	—	—	47,000 (人)		川西市 産業振興課
中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※4地点	H30	36,017 (人)	32,289人 (R2)	39,855人 (R3)	39,771人 (R4)	38,318 (人)		川西市 産業振興課

※第3期川西市中心市街地活性化基本計画の策定に合わせて、調査地点及び地点数を変更しているため、6地点の最新値は不明。
そのため、共通する4地点の数値を記載。目標値は基準値の割合から算出。

基本方針3．既存産業の持続と活性化

指標名	基準 年度	基準値	R3 ()はデ-タ時点	R4 ()はデ-タ時点	R 5最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
市内総生産額	H30	344,855 (百万円)	330,412百万円 (R1)		316,397百万円 (R2)	360,000 (百万円)		兵庫県 市町内総生産
市内事業所数	H28	4,014 (事業所)	4,014事務所 (H28)		3,761事務所 (R3)	4,014 (事業所)	→	経済センサス 活動調査
市内事業所従業者数	H28	37,261 (人)	37,261人 (H28)		37,548人 (R3)	37,261 (人)	→	経済センサス 活動調査
市内で買い物をする人の割合	H30	85.80%	86.6% (R2)	85.2% (R3)	85.8% (R4)	90.00%		川西市 市民実感調査
年間商品販売額	H28	小売業 133,905 (百万円) 卸売業 18,954 (百万円)	小売業 133,905百万円 (H28) 卸売業 18,954百万円 (H28)		小売業 131,272百万円 (R3) 卸売業 16,285百万円 (R3)	小売業 133,905 (百万円) 卸売業 18,954 (百万円)	→	経済センサス 活動調査
製造品出荷額等	H30	73,617 (百万円)	77,457百万円 (R1)	66,572百万円 (R2)	47,797百万円 (R3)	73,617 (百万円)	→	工業統計調査
農業産出額（推計）	H29	540 (百万円)	490百万円 (R1)	480百万円 (R2)	440百万円 (R3)	540 (百万円)	→	農林業センサス結果等を活用した市 町村別農業産出額の推計結果

基本方針4．産業を担う人材確保と育成

指標名	基準 年度	基準値	R3 ()はデ-タ時点	R4 ()はデ-タ時点	R 5最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
15～64歳の労働力率	H27	52.10%	52.10% (H28)	54.42% (R2)		55.00%		国勢調査
65～74歳の労働力率	H27	26.20%	26.20% (H28)	33.31% (R2)		30.00%		国勢調査
自分の仕事に充実感がある市民の割合	H30	74.20%	83.10% (R2)	78.80% (R3)	79.5% (R4)	80.00%		市民実感調査
川西しごと・サポートセンターの就職件数	H30	1,037件	668件 (R2)	608件 (R3)	577件 (R4)	1,000件	→	伊丹公共職業安定所

（後期産業ビジョン）
● 基本方針の評価指標

基本方針1．しごとの創出と暮らし・まちの活性化

指標名	基準 年度	基準値	R6最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
起業セミナー受講者の起業者数	R4	31人	34人 (R5)	30人	→	川西市 産業振興課
開業率	R3	4.60%	4.60% (R3)	5.50%		経済センサス活動調査

基本方針2．まちのにぎわいと歴史・自然体験による交流の活性化

指標名	基準 年度	基準値	R6最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
観光入込客数	R4	1,319 (千人)	1,767千人 (R5)	1,385 (千人)		川西市 文化・観光・スポーツ課
中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※4地点	R4	39,771 (人)	40,551人 (R5)	42,000 (人)		川西市 産業振興課

基本方針3．既存産業の持続と活性化

指標名	基準 年度	基準値	R6最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
市内総生産額	R2	316,397 (百万円)	316,397百万円 (R2)	330,000 (百万円)		兵庫県 市町内総生産
市内事業所数	R3	3,761 (事業所)	3,761事務所 (R3)	3,800 (事業所)	→	経済センサス 活動調査
市内事業所従業者数	R3	37,548 (人)	37,548人 (R3)	38,000 (人)		経済センサス 活動調査
市内で買い物をする人の割合	R4	85.80%	86.80% (R5)	90.00%		川西市 市民実感調査
年間商品販売額	R3	小売業 131,272 (百万円) 卸売業 16,285 (百万円)	小売業 131,272百万円 (R3) 卸売業 16,285百万円 (R3)	小売業 132,000 (百万円) 卸売業 16,500 (百万円)	→	経済センサス 活動調査
製造品出荷額等	R3	66,675 (百万円)	47,797百万円 (R3)	67,000 (百万円)	→	工業統計調査 →経済構造実態調査
農業産出額（推計）	R3	440 (百万円)	440百万円 (R3)	440 (百万円)	→	農林業センサス結果等を活用した市 町村別農業産出額の推計結果

基本方針4．産業を担う人材確保と育成

指標名	基準 年度	基準値	R6最新値 ()はデ-タ時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料
市民の就業率	R2	46.90%	46.9% (R2)	50.00%		国勢調査
自分の仕事に充実感がある市民の割合	R4	79.50%	77.1% (R5)	80.00%		市民実感調査
川西しごと・サポートセンターの就職件数	R4	577件	543件 (R5)	600件	→	伊丹公共職業安定所

川西市産業ビジョンの体系と主要施策

基本方針	主要施策	主な取り組み	事業展開の方向性	前期産業ビジョンからの継続事業	後期産業ビジョンからの新規・追加事業	R6実施計画 提出関連事業
起業	1ー1 起業に向けた人材の発掘・育成	①起業家の発掘・育成に向けた支援	商工会等の関係機関と連携し、起業に関するセミナーの開催や相談体制の構築	●川西女性起業塾		
		②起業に係る経営支援	新規開業する飲食・小売店、サービス事業者等に対し、店舗の立ち上げに対する支援	●新規出店事業支援補助金		
			起業時や起業後間もない時期の借入による資金調達を支援	●特定創業支援等事業受諾証明書の交付		
	1ー2 起業者の円滑な事業活動の支援 →1ー1へ 起業に向けた人材の発掘・育成	①起業家の交流・協働の仕掛けづくり	移動販売・キッチンカーチャレンジショップ等による「小さな起業」支援	●キッチンカーシェアリング事業 起業へのステップアップに向けてさらに幅広い業種の支援を伴行的に行う必要がある。	起業へのステップアップに向けて、さらに幅広い業種の支援を伴行的に行う	
			起業者等の円滑な事業活動に資する「コワーキングスペース」を運営する事業者への支援	●コワーキングスペース開設支援事業 開業時の工事費等及び家賃等の運営資金支援の支援を3年間行い、開設初期の資金面の支援を行ったため、次のステップへの移行が必要	業種ごとの交流会やオープンイノベーションに関するイベント等の開催を支援し、ビジネスや起業に関するコミュニティ形成を支援する（商工会・中小機構との連携）	○
			個人等の資産やスキル等を活用する「シェアリングエコノミー」の導入	●事業化に向けて検討中 スキルや個人等の未利用資産のシェアを行うため事業の具体化が必要	企業に勤めるビジネスマンを含む異業種・異業種の交流会から自発的なビジネス交流スクールの開設につなげる	○
	1ー3 1ー2 事業活動による地域課題への対応と暮らしの向上	①ビジネスの視点による地域課題への対応	ウイズ/ポストコロナの新たな地域・社会課題の解決に意欲的に取り組む事業者の支援	●事業化に向けて検討中 地域・社会課題の解決に向けて事業の具体化が必要	地域・社会課題を解決するビジネスプランに対し、事業展開や資金面の支援を行う（ガバメントクラウドファンディングの活用）	○
			副業・兼業による起業の支援（新規） ベッドタウンである本市の特性等を考え、副業・兼業人材の発掘と地域事業者・起業家との交流による相乗効果を生み出す		副業・兼業による起業を目指したビジネス交流スクールの開設支援を行う（再掲）	○
			「コミュニティビジネス」の起業支援を商工会等との連携により実施	●ソーシャルビジネス支援ネットワークかわにし		
			「企業版ふるさと納税制度」の活用を検討	●企業版ふるさと納税制度の活用		
			同業種・異業種連携の場の創出など、幅広い視野の対策検討	●経営発達支援計画の策定		
			民間団体等からの提案募集や官民連携での取組の推進	●民間企業等との連携による課題解決		
		②新しい移動手段の導入による活性化 新しい移動手段の導入に限定せず、地域主体での移動課題の解決に向けた支援を行うため変更	地域の活性化に資する新たな交通手段「オンデマンドモビリティ」の導入	●オンデマンドモビリティ等の交通手段の検討 オンデマンドモビリティ等の交通手段の検討も含め、地域主体での活動の支援が必要		
			移動課題解決に係る地域主体の取り組みに対する支援			
			オンデマンドモビリティに限定せず、地域主体での移動課題の解決に向けた支援を行うため変更			
		③新たな商工事業者の立地促進	中心市街地の回遊性の向上等をめざす「グリーンズローモビリティ」の導入	●グリーンズローモビリティの導入検討 地域に適した交通手段や既存交通の利用促進による回遊性向上を目指すため削除する	地域未来投資促進法の基本計画に基づき、税制の優遇や県支援措置の併用により立地促進を進める	
			国・県が実施する産業立地促進制度と連携	●施設開設促進基金等活用促進策の実施 R4年度に策定した地域未来投資促進法に基づく基本計画に則して具体的に立地促進を進めることが必要		
			川西インターチェンジ周辺土地利用計画に即した地区計画策定の支援	●地区計画の策定支援（土地利用計画の改定に合わせて対応）		
			市北部地域における、土地利用計画の変更などの産業立地促進	●都市計画の見直し 倉羅林山開発事業への対応の終了に伴い終了（北部まちづくり計画策定に合わせて対応）		
中活 観光	2ー1 中心市街地のにぎわいの創出	①まちなかの環境整備による回遊性の向上にぎわいづくりの促進	商業施設、地域事業者等の連携の支援（新規） 回遊性向上の成果が商業施設に波及するよう商業施設相互や地域事業者等と商業施設の連携を支援する		商業施設間及び商業施設と地域事業者・プレイヤーの連携によるにぎわい創出の支援を行う	
			まちなか交流拠点の運営による交流・情報発信の促進（新規） 中心市街地の各ポイントをつなぐ拠点としてマチノマでの交流・情報発信を行う		まちなか交流拠点「マチノマ」マチノマでの交流促進・情報発信により公共空間ごとのつながりを持たせ、回遊性を促進	
			市有地、未利用地等を利用したにぎわい創出（新規） 気軽に利用できるにぎわい拠点を活用することで、回遊性を向上し、にぎわいを創出する		市役所南広場でのキッチンカー出店等を行い、公共空間を利用したにぎわい創出を行う	
			中心市街地の回遊性の向上等をめざす「グリーンズローモビリティ」の導入（再掲）	●グリーンズローモビリティの導入 地域に適した交通手段や既存交通の利用促進による回遊性向上を目指すため削除する		
			中心市街地内の公共的施設へのルートを示す案内サイン等の設置	●サイン計画の策定 ●藤ノ木さんかく広場デザイン舗装の実施 事業完了に伴い削除する		
			商業者団体等による、周遊型集客事業等への支援	●商業者団体集客事業支援補助金		
	2ー2 市内観光資源のブランド化の推進 発掘	②わくわくを創出する魅力的な個店への立地支援	中心市街地内の空き店舗などへの新たな出店に対する支援 中心市街地内に新規出店する事業者などを対象としたセミナーや訪問支援等の実施 中心市街地内の限定した路線の道路空間を活用した、にぎわいイベントの開催支援	●新規出店事業支援補助金【中心市街地区域】 ●新規出店事業支援補助金に伴う経営指導 ●道路空間のにぎわいイベント活用		
			集客イベント等の開催に対応する感染防止対策の提示	●市内イベント会場等の使用ルールの設定・周知 ルールの設定・周知の一定の共有を終えたため削除する		
			ブランド化を推進する、「清和源氏」をキーワードとしたプロモーションの実施	●清和源氏PR動画の作成		
		①「かわにし」のプロモーションの推進	清和源氏まつり、猪名川花火大会、＝庫ダム周遊マラソン大会川西＝庫ダム周遊里山ファンランなどのイベントの効果的な開催	●清和源氏まつり（周辺事業者と連携したイベントの同時開催） 中心市街地に開催場所を変更し、周辺事業者と連携したにぎわいイベントを同時開催する ●＝庫ダム周遊マラソン大会＝川西＝庫ダム周遊里山ファンラン		
			ネット、SNSを活用した全国向けの魅力発信	●SNS等を活用した魅力発信		
			オフラインとオンラインを組み合わせたイベント開催の支援	●イベント開催支援 イベント開催手法の一定の共有を終えたため削除する		
		②ブランドづくりをめざした、歴史・自然・文化等の資源の活性化と発掘	黒川地域の施設の活用や、地域で活動する人材の発掘	●黒川まちづくり支援事業 ●黒川地区地域資源活動提案募集の実施 ●川西市黒川里山センターの整備・管理運営		
			国指定史跡の加茂遺跡や市登録文化遺産の旧三ツ矢記念館などのPR	●三ツ矢記念館のPR 常時見学可能な施設でないため、PRが困難であるため右記事業に変更する ●文化財保存啓発事業	多田神社等清和源氏ゆかりの施設のPRを行う	
			都市近郊の立地を活かした、自然体験プログラムなどの開発検討	●知明湖キャンプ場管理運営事業	黒川里山センターにて自然体験プログラムを提供する	
	2ー3 市町域を超えた観光振興ネットワークづくり →2ー2へ 市内観光資源の発掘	①市町域を超えた観光振興ネットワークづくり	ワーケーション等の利用を見据えた市内資源の創造と発掘	●知明湖キャンプ場管理運営事業 周辺のワーケーション施設の整備により環境が整ったため終了		
			能勢電鉄沿線の市町で構成する「いいな里山ねつと」の取り組みの展開	●いいな里山ねつとでの連携		
			広域的な観光振興の取組みの展開	●北摂里山博物館や阪神北ツーリズム振興協議会の観光情報PR		

商業 工業 農業	3-1 商業とサービス業の活性化と持続	①地域をつなげる商店会等への支援	商店会等の魅力や利便性の向上などの、活性化に向けた取り組み支援	●商業者団体集客事業支援補助金		
			『新しい生活様式』を踏まえた経営を行う事業者を対象としたPRや、消費喚起事業の実施 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者への支援 原材料費の高騰による事業者の支援及び物価高騰による消費喚起施策を実施し、事業者を支援する	●テイクアウトカーボン事業 ●商店街お買物券事業補助金 ●電子プレミアム付商品券事業 ●川西市中小企業事業力向上対策補助金 ●川西市原油等高騰対策中小企業支援金 ●キャッシュレス決済サービス活用事業者支援事業 原油価格・物価の高騰対策に向けた事業展開に変更する	経済情勢及び国・県の動向を注視しながら、さまざまな手法を用いた事業者支援施策の推進	
		②新商品やサービスの展開にむけた支援	川西の特色を生かした新たな特産品の創出(新規) 商業者と連携し、特産品の創出を支援し、商業の活性化につなげる		事業者との連携体制の構築を進める	
			中小企業等のDX推進による競争力の強化(新規) 倒産・廃業の主要因のひとつである中小企業等のDX化の遅れに対応し、競争力を強化するため、中小企業等のDX化を支援する。		商工会と連携し、専門アドバイザー派遣等によるDX化伴走支援を行う	
			ビジネスを通してSDGsを推進する企業の支援(新規)		『ひょうご産業SDGs推進宣言事業』、『ひょうご産業SDGs認証事業』の認定を受けた市内事業所の紹介	
			新規開業する飲食・小売店、サービス事業者等に対し、店舗の立ち上げに対する支援	●新規出店事業支援補助金(再掲)		
			県が認定する「経営革新計画」による事業や、起業家による借入時の信用保証料に対する支援	●経営革新事業支援補助金		
			ふるさとづくり寄附金事業を活用した、市内事業者のPRと受注機会の創出	●ふるさとづくり寄附金推進事業		
			商業、サービス業者の見本市出展の経費に対する補助の実施	●見本市出展補助金		
	3-2 工業の活性化と持続	①環境との調和による持続性の確立	工場等の操業や労働環境の改善を行う事業者に対し、低騒音設備等の整備に対する支援	●操業・住環境保全事業支援補助金		
			「エコアクション 21」の認証に係る経費への補助の実施	●エコアクション21認証・登録補助金	地域未来投資促進法に基づく基本計画での税の優遇措置や兵庫県産業立地条例での支援措置の併用などによる市内工業地域などへの移転の促進	
			ビジネスを通してSDGsを推進する企業の支援(新規)		エコアクション21地域事務局兵庫と連携した説明会を実施する	
			「事業継続力強化計画」の認定を受けた企業が導入する、防災減災設備の購入に対する支援	●事業化に向けて検討中 ニーズの確認及び補助内容の整理を行う	『ひょうご産業SDGs推進宣言事業』、『ひょうご産業SDGs認証事業』の認定を受けた市内事業所の紹介	
		②新製品開発や販路拡大への支援	県が認定する「経営革新計画」による事業や、起業家による借入時の信用保証料に対する支援(再掲)	●経営革新事業支援補助金		
			新技術や新製品の開発を図る事業者に対し、技術開発に要する経費への補助	●技術開発補助金		
			産業財産権(商標・意匠・特許・実用新案)の取得に係る経費に対する補助	●産業財産権取得補助金		
			工業者の見本市出展の経費に対する補助	●見本市出展補助金		
			食の安全と安心をめざす、生産者の活動やマルシェの開催、直売所設置支援	●朝市支援事業補助金 団体補助の見直しに伴い、右記事業に変更する	農産物の直売支援することで、地域農産物の直売活動と地産地消の推進する	
			いちじく・桃・栗の生産支援や即売会の開催についてJAや関係団体と連携した支援	●農林振興支援事業補助金 団体補助の見直しに伴い、右記事業に変更する	農業振興研究会、JA、市等が連携して開催する特産品即売会の開催を支援する	
3 既存産業の持続と活性化	3-3 農業の活性化と持続	①地産地消の促進と農業者の安定経営	農業者の経営所得安定対策や農業共済・収入保険の加入促進	●農業再生協議会補助金		
			営農規模の拡大などを計画的に行う農業者に対し、農業資材や種苗の取得等に対する支援	●営農拡大転地等補助金 規模拡大をめざす農業者が限定的であることから方向性を変更し、農業生産施設等整備補助金に移行する		
			ビニールハウスの設置や、高収入作物の生産支援策の検討	●農業生産施設等整備補助金		
			地域の農産物の直売システムの構築支援とPRの推進	●直売所マップとのぼりの作成		
		②農地の保全と担い手の育成	耕作放棄の防止と新たな担い手の育成のため、市民ファーマー制度の実施内容の検討	●市民ファーマー制度 ●農地バンク制度	JA矢間農園で農業指導を受けて農業体験をした方の就農に向けたステップアップを支援する事業を追加する	
			農業の担い手不足を支援する兼農ボランティア制度の設置	●兼農ボランティア(農業振興推進事業) 利用実績がないため方向性を変更し、農業担い手づくり事業に移行する		
			ため池や農業用水路等の点検・修繕等への支援	●農業用施設応急改良事業費補助金(農業施設改良事業)		
			有害鳥獣の捕獲について、社団法人兵庫県猟友会川西支部との連携により実施(他団体との連携も模索する)	●有害鳥獣捕獲 ●シカ緊急捕獲拡大事業負担金 ●特定外来生物捕獲		
			生産緑地の新規・追加指定と特定生産緑地の指定の申出への対応	●生産緑地の指定等への対応		
			「都市農地の賃借の円滑化に関する法律」に基づく申請への対応	●都市農地の借受けに向けた事業計画の認定		
			「農福連携」や「農教連携」の展開支援	●事業化に向けて検討中 右記事業を実施する	矢間農園での取り組みを他の福祉事業所に広げられるよう支援するとともに、農作業等を委託する際の補助等を行う	
			農業の担い手の育成をめざした、新たな農業体験機会の創出	●農業担い手づくり事業		
			農地活用や利用者資格の緩和	●市民ファーマー制度		
		③森林の保全	県と連携した山地防災対策の推進(新規) 山地防災への対応のため新設する		県が実施する治山事業に協力し、激甚災害に対応するため県と連携して治山事業を進める	
			里山林などの身近な森林の整備・保全のため、森林ボランティア団体への補助	●森林ボランティア団体支援事業補助金		
	3-4 観光産業の活性化と持続	①観光客の誘致と地域振興	森林環境譲与税を活用した、森林整備や担い手の確保、木材利用の促進等を検討	●森林環境譲与税の活用		
		②観光資源の活用と地域活性化				

4 産業を担う人材確保と育成	労政	4-1 人材の確保と育成	①事業承継への支援	県・商工会・金融機関等と連携した事業承継に向けた中小企業の支援	●次世代トップリーダー養成講座の開催	商工会等と連携した事業者ヒアリングの実施	○
			②市内事業者の人材確保の支援(新規)	市内事業者の人材確保		関連団体へのヒアリング等の実施	
						人材採用・人材育成に向けた個別相談会や人材採用に関するセミナーの開催	
						伊丹公共職業安定所と連携した就職面接会・相談会等の実施	
				中小企業者等の人材確保や若年人材の就労・定着を支援		職場見学・体験会の実施	○
	4-2 就労の支援と働き方・労働環境の向上	①希望する就職に向けた支援(4-1→4-2へ)		安定した就労継続の支援	●若年者就労体験支援事業	県が実施する県内企業人材確保支援事業の利用促進	
				伊丹公共職業安定所と共同で川西しごと・サポートセンターを設置し、職業紹介や就職相談を実施 兵庫労働局との一体的実施事業の実施による就労に関する課題解決の支援	●川西しごと・サポートセンターの運営	労働や就労に関する相談や課題解決に向けたセミナーの開催	
				しごとサポートセンターを情報提供だけでなく、就労における課題解決に向けた支援を行う施設と位置づけ、事業を推進していく			
				事業者の立地支援による、就労機会の創出	●開発調整委員会企業誘致部会での検討	地域未来投資促進法の基本計画に基づき、税制の優遇や県支援措置の併用により立地促進を進める	
				R4年度に策定した地域未来投資促進法に基づく基本計画に則して具体的に立地支援を進めることが必要			
				兵庫労働局が設置する「若者キャリアサポート川西」で、職業相談や面接会等を実施	●若者キャリアサポート川西		
				若者を対象とした就労体験事業を実施し、市内事業者等への就職支援	●若年者就労体験支援事業		
				キャリアカウンセリングのオンライン実施を含む、相談機会の拡大	●オンラインキャリアカウンセリングの実施		
				一体的実施事業の中の課題解決の一手法として位置づけるため、上記事業に移行する	オンラインキャリアカウンセリングを含めたキャリアカウンセリングの実施とし、上記一体的実施事業に合併		
		②働き方に関する啓発の推進		「長時間労働の是正」、「多様で柔軟な働き方の実現」に向けたワーク・ライフ・バランスの啓発	●労政ニュースの発行	県が実施する仕事と生活の調和推進企業認定事業についてHP等でPRを行う	
				多様な働き方に関するセミナー・相談会の開催	●多様な働き方セミナー ●多様な働き方推進による動画の公開		
				ショートタイムワークのPR・実施に関する支援		ショートタイムワークの実施に向けた啓発及び専門家による業務の切り出し支援	○
				労働相談の実施や、労働者支援セミナーの開催	●労働相談 ●労働者支援セミナー		
				リモートワークの普及に対応する「コワーキングスペース」を運営する事業者の支援	●コワーキングスペース開設支援事業 開業時の工事費等及び家賃等の運営資金支援の支援を3年間行い、開設初期の資金面の支援を行ったため、次のステップへの移行が必要	コワーキングスペースを利用したリモートワーク等の働き方に関するPR等を行い、働き方に関する啓発を行う	
		③勤労者福祉の充実		川西市中小企業勤労者福祉サービスセンター(バセオかわにし)への補助を実施	●川西市中小企業勤労者福祉サービスセンター補助金		
				民間福利厚生サービスの充実等を理由に理事会決議によりサービス終了したため、法定健診に係る事業のみ上記事業に移行する	バセオかわにし終了に伴い法定健診の実施支援事業を新規実施		
				法定健康診断の機会の確保(新規)		バセオかわにし終了に伴い兵庫県予防医学協会による健康診断の実施支援を行うとともに、産業保健推進事業の実施により法定健康診断の機会の確保を行う	
	4-3 就労困難者への支援	①障がい者、高齢者への支援(4-1→4-3へ)		優れた技能と長年の経験がある技能功労者と、長年勤務する優良従業員への表彰	●技能功労者・優良従業員表彰		
				障がい者などの般雇用・福祉的就労の支援		★障がい者などからの就労に関する相談や職場定着、雇用先の開拓などに取り組む拠点の創設	
				国・県等と連携を図り、高齢者・障がい者等の就労に向けた支援の推進	●川西市障がい者トライアル雇用奨励金・継続雇用奨励金 ●障害者雇用・就業支援ネットワーク等への参加	しごと困りごとハンドブックの作成	
		②ダイバーシティの推進		関係団体で構成する「障がい者雇用・就労推進本部」を設置し、障がい者雇用を推進	●障がい者雇用・就労推進本部		
				多様な働き方に関するセミナー・相談会の開催	●多様な働き方セミナー ●多様な働き方推進による動画の公開		
				ダイバーシティに取り組む市内事業者のPR	●多様な働き方やダイバーシティに取り組む事業者のPR	多様な働き方を推進する動画の公開及び企業人権問題啓発推進協議会講演会の開催により、多様な働き方やダイバーシティの啓発を進める	

令和6年度 川西市産業ビジョン 主な事業の推進状況

主要施策	施策の方向性	事業展開の方向性	担当課	事業概要	R6年度 実施状況	備考 (ご意見・その他)	評価指標及び目標値																																																								
1-1 起業に向けた人材の 発掘・育成	③起業家の交流・協働の仕掛けづくり	起業家等の円滑な事業活動に資する「コワーキングスペース」を運営する事業者への支援	産業振興課	●コワーキングスペースの起業支援機能の強化支援 市内コワーキングスペースにおいて、起業家支援のためのセミナー・相談会を実施し、コワーキングスペースの起業家コミュニティの形成や起業支援に関する機能の強化を促進する。	R6年度実施に向けて、中小機構と連携したセミナー実施や協工会と連携した既存事業者との交流等の制度設計を行う。本事業は中心市街地活性化基本計画にも位置づけられており、本計画の延長及び次期計画の認定において重要な事業である。		基本方針1. しごとの創出と暮らし・まちの活性化 <table><tr><th>指標名</th><th>基準年度</th><th>基準値</th><th>R6最新値 ()は7-9時点</th><th>目標値 (R9年度)</th><th>方向性</th><th>根拠資料</th></tr><tr><td>起業セミナー受講者の起業家数</td><td>R4</td><td>31人</td><td>34人 (R5)</td><td>30人</td><td>→</td><td>川西市産業振興課</td></tr><tr><td>開業率</td><td>R3</td><td>4.60%</td><td>4.60% (R3)</td><td>5.50%</td><td>↗</td><td>経済センサス活動調査</td></tr></table>	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料	起業セミナー受講者の起業家数	R4	31人	34人 (R5)	30人	→	川西市産業振興課	開業率	R3	4.60%	4.60% (R3)	5.50%	↗	経済センサス活動調査																																			
指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料																																																									
起業セミナー受講者の起業家数	R4	31人	34人 (R5)	30人	→	川西市産業振興課																																																									
開業率	R3	4.60%	4.60% (R3)	5.50%	↗	経済センサス活動調査																																																									
1-2 起業活動による地域課題への対応と暮らしの向上	①ビジネスの視点による地域課題への対応	個人等の資産やスキル等を活用する「シェアリングエコノミー」の導入	産業振興課	●ビジネス交流スクールの開設 ビジネスパーソンや企業、市民が学び合い、スキルや経験・知識等をシェアするビジネス交流スクールを開設する。	ビジネス交流スクールのR7年度実施に向けて幅広いジャンル・分野を対象とした交流イベント「まちの学びあひかわにし」を実施。全5回の開催とし、第1回参加者は102人、第2回参加者が77名と好評。本事業は中心市街地活性化基本計画にも主要な事業として位置づけられている。																																																										
		ウィズ/ポストコロナの新たな地域・社会課題の解決に意欲的に取り組む事業者の支援	産業振興課	●ガバメントクラウドファンディング（GCF）を活用した社会起業家支援事業 地域課題を解決するビジネスプランを有する起業家に対し、審査を実施し、優秀なプランに対しGCFを実施し、資金調達を支援する。	8月よりビジネスプランの応募開始。14件の応募があった。年内に審査・ビジネスプランのブラッシュアップ、GCFの実施を行う。																																																										
2-1 中心市街地のにぎわいの創出	①まちなかの環境整備によるにぎわいづくりの促進 まちなかの情報発信及び交流の促進	事業者団体等による、周遊型客事業等への支援	産業振興課	●商業施設、地域事業者等の連携の支援 商業施設間及び商業施設と地域事業者・プレイヤーの連携によるにぎわい創出の支援を行う。	中心市街地活性化協議会事業として地域事業者やプレイヤー等が交流するイベント「おやつミーティング」や商業施設と連携し空きテナント内覧会を実施。本事業は中心市街地活性化基本計画にも位置づけられており、本計画の延長及び次期計画の認定において重要な事業である。		基本方針2. まちのにぎわいと歴史・自然体験による交流の活性化 <table><tr><th>指標名</th><th>基準年度</th><th>基準値</th><th>R6最新値 ()は7-9時点</th><th>目標値 (R9年度)</th><th>方向性</th><th>根拠資料</th></tr><tr><td>観光入込客数</td><td>R4</td><td>1,319 (千人)</td><td>1,767千人 (R5)</td><td>1,385 (千人)</td><td>↗</td><td>川西市文化・観光・スポーツ課</td></tr><tr><td>中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※4地点</td><td>R4</td><td>39,771 (人)</td><td>40,561人 (R5)</td><td>42,000 (人)</td><td>↗</td><td>川西市産業振興課</td></tr></table>	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料	観光入込客数	R4	1,319 (千人)	1,767千人 (R5)	1,385 (千人)	↗	川西市文化・観光・スポーツ課	中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※4地点	R4	39,771 (人)	40,561人 (R5)	42,000 (人)	↗	川西市産業振興課																																			
		指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)		方向性	根拠資料																																																						
観光入込客数	R4	1,319 (千人)	1,767千人 (R5)	1,385 (千人)	↗	川西市文化・観光・スポーツ課																																																									
中心市街地の歩行者・自転車通行量（休日）※4地点	R4	39,771 (人)	40,561人 (R5)	42,000 (人)	↗	川西市産業振興課																																																									
			産業振興課	●まちなか交流拠点「マチノマ」の整備・運営 市民トイレを廃止し、中心市街地のにぎわいづくり活動の拠点として、活動する人の交流や情報発信を行う施設である「マチノマ」を開設し、運営を行う。	施設の周知を行うほか、交流スペースでの、イベントやセミナー、交流会などの開催や情報発信、起業サポート等を行う。本事業は中心市街地活性化基本計画にも位置づけられており、本計画の延長及び次期計画の認定において重要な事業である。																																																										
3-1 産業とサービスの 活性化と持続	①地域をつなげる商店会等への支援	事業者支援施策の推進	産業振興課	●消費喚起施策の実施 さまざまな手法を用いた事業者支援施策を実施する。	国、県の支援措置を活用しつつ状況に応じた適切な消費喚起施策を展開する		基本方針3. 既存産業の持続と活性化 <table><tr><th>指標名</th><th>基準年度</th><th>基準値</th><th>R6最新値 ()は7-9時点</th><th>目標値 (R9年度)</th><th>方向性</th><th>根拠資料</th></tr><tr><td>市内総生産額</td><td>R2</td><td>316,397 (百万円)</td><td>316,397百万円 (R2)</td><td>330,000 (百万円)</td><td>↗</td><td>兵庫県市町内総生産</td></tr><tr><td>市内事業所数</td><td>R3</td><td>3,761 (事業所)</td><td>3,761事業所 (R3)</td><td>3,800 (事業所)</td><td>→</td><td>経済センサス活動調査</td></tr><tr><td>市内事業所従業員数</td><td>R3</td><td>37,548 (人)</td><td>37,548人 (R3)</td><td>38,000 (人)</td><td>↗</td><td>経済センサス活動調査</td></tr><tr><td>市内で買い物をする人の割合</td><td>R4</td><td>85.80%</td><td>86.90% (R5)</td><td>90.00%</td><td>↗</td><td>川西市市民実感調査</td></tr><tr><td>年間商品販売額</td><td>R3</td><td>小売業 131,272 (百万円) 卸売業 16,285 (百万円)</td><td>小売業 131,272百万円 (R3) 卸売業 16,285百万円 (R3)</td><td>小売業 132,000 (百万円) 卸売業 16,500 (百万円)</td><td>→</td><td>経済センサス活動調査</td></tr><tr><td>製造品出荷額等</td><td>R3</td><td>66,675 (百万円)</td><td>47,797百万円 (R3)</td><td>67,000 (百万円)</td><td>→</td><td>工業統計調査 -経済構造実態調査</td></tr><tr><td>農業産出額（推計）</td><td>R3</td><td>440 (百万円)</td><td>440百万円 (R3)</td><td>440 (百万円)</td><td>→</td><td>農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果</td></tr></table>	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料	市内総生産額	R2	316,397 (百万円)	316,397百万円 (R2)	330,000 (百万円)	↗	兵庫県市町内総生産	市内事業所数	R3	3,761 (事業所)	3,761事業所 (R3)	3,800 (事業所)	→	経済センサス活動調査	市内事業所従業員数	R3	37,548 (人)	37,548人 (R3)	38,000 (人)	↗	経済センサス活動調査	市内で買い物をする人の割合	R4	85.80%	86.90% (R5)	90.00%	↗	川西市市民実感調査	年間商品販売額	R3	小売業 131,272 (百万円) 卸売業 16,285 (百万円)	小売業 131,272百万円 (R3) 卸売業 16,285百万円 (R3)	小売業 132,000 (百万円) 卸売業 16,500 (百万円)	→	経済センサス活動調査	製造品出荷額等	R3	66,675 (百万円)	47,797百万円 (R3)	67,000 (百万円)	→	工業統計調査 -経済構造実態調査	農業産出額（推計）	R3	440 (百万円)	440百万円 (R3)	440 (百万円)	→	農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果
	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性		根拠資料																																																							
市内総生産額	R2	316,397 (百万円)	316,397百万円 (R2)	330,000 (百万円)	↗	兵庫県市町内総生産																																																									
市内事業所数	R3	3,761 (事業所)	3,761事業所 (R3)	3,800 (事業所)	→	経済センサス活動調査																																																									
市内事業所従業員数	R3	37,548 (人)	37,548人 (R3)	38,000 (人)	↗	経済センサス活動調査																																																									
市内で買い物をする人の割合	R4	85.80%	86.90% (R5)	90.00%	↗	川西市市民実感調査																																																									
年間商品販売額	R3	小売業 131,272 (百万円) 卸売業 16,285 (百万円)	小売業 131,272百万円 (R3) 卸売業 16,285百万円 (R3)	小売業 132,000 (百万円) 卸売業 16,500 (百万円)	→	経済センサス活動調査																																																									
製造品出荷額等	R3	66,675 (百万円)	47,797百万円 (R3)	67,000 (百万円)	→	工業統計調査 -経済構造実態調査																																																									
農業産出額（推計）	R3	440 (百万円)	440百万円 (R3)	440 (百万円)	→	農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果																																																									
3-3 農業の活性化と持続	②担い手の育成	「農福連携」や「農教連携」の展開支援	産業振興課	●農福連携の支援 障害者や支援が必要な方が農業分野で活躍することを通じ、自営や生きがいを持って社会参画を実現していく取組を推進する。	農業者や福祉事業者のニーズを把握し、必要な支援を検討する。																																																										
4-1 人材の確保と育成	①事業承継への支援	県・商工会・金融機関等と連携した事業承継に向けた中小企業への支援	産業振興課	●事業承継支援事業 県・商工会・金融機関などと情報共有を図りながら、事業者へのヒアリングを行い、ニーズに合った事業承継の支援施策を実施する。	事業者のニーズの把握方法等について検討を行う。		基本方針4. 産業を担う人材確保と育成 <table><tr><th>指標名</th><th>基準年度</th><th>基準値</th><th>R6最新値 ()は7-9時点</th><th>目標値 (R9年度)</th><th>方向性</th><th>根拠資料</th></tr><tr><td>市民の就業率</td><td>R2</td><td>46.90%</td><td>46.9% (R2)</td><td>50.00%</td><td>↗</td><td>国勢調査</td></tr><tr><td>自分の仕事に充実感がある市民の割合</td><td>R4</td><td>79.50%</td><td>77.1% (R5)</td><td>80.00%</td><td>↗</td><td>市民実感調査</td></tr><tr><td>川西しごと・サポートセンターの就職件数</td><td>R4</td><td>577件</td><td>543件 (R5)</td><td>600件</td><td>→</td><td>伊丹公共職業安定所</td></tr></table>	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性	根拠資料	市民の就業率	R2	46.90%	46.9% (R2)	50.00%	↗	国勢調査	自分の仕事に充実感がある市民の割合	R4	79.50%	77.1% (R5)	80.00%	↗	市民実感調査	川西しごと・サポートセンターの就職件数	R4	577件	543件 (R5)	600件	→	伊丹公共職業安定所																												
	指標名	基準年度	基準値	R6最新値 ()は7-9時点	目標値 (R9年度)	方向性		根拠資料																																																							
市民の就業率	R2	46.90%	46.9% (R2)	50.00%	↗	国勢調査																																																									
自分の仕事に充実感がある市民の割合	R4	79.50%	77.1% (R5)	80.00%	↗	市民実感調査																																																									
川西しごと・サポートセンターの就職件数	R4	577件	543件 (R5)	600件	→	伊丹公共職業安定所																																																									
	②市内事業者の人材確保の支援	市内事業者の人材確保	産業振興課	●ジョーカツレキャン2024 就活セミナーとあわせて市内事業者の職員見学・体験会を実施することで、働き手の市内企業への定着を支援する。また、市内企業の若年層の働き手の確保を支援する。	就活セミナー、企業担当者との座談会と合わせて職場見学・体験会を実施。参加企業6社、参加学生等16名（定員20名）で継続実施の希望がある等好評であった。																																																										
4-2 就労の支援と働き方・労働環境の向上	①希望する就労に向けた支援	兵庫労働局との一体的実施事業の実施による就労に関する課題解決の支援	産業振興課	●川西しごと・サポートセンターの運営 兵庫労働局との一体的実施事業として、ハローワーク伊丹と設置。無料の職業相談や職業紹介を行い、就労に向けた支援を行う。	利用者の課題解決に向けた実施事業の整理及び新規事業の実施検討を行う。																																																										
		多様な働き方に関するセミナー・相談会の開催	産業振興課	●多様な働き方推進事業 一般就労に課題がある層（子育て中や介護、通勤が困難な方など）の就労支援を行うため、啓発動画の作成や在宅ワーク等に関するセミナーや個別相談を実施する。	動画・セミナーでの多様な働き方の周知及び相談会を実施し、自分ができることや新たな働き方の発見に繋げる。																																																										
		②働き方に関する啓発の推進	ショートタイムワークのPR・実施に関する支援	産業振興課	●ショートタイムワーク推進支援事業 市内事業者に向けたショートタイムワークの啓発及び専門家によるショートタイムワーク可能な業務の切り出し支援を行い、ショートタイムワークの実施を支援する。	関係機関との協議等、実施体制・実施方法の検討を行う。																																																									

川西市産業ビジョンの推進に関するご意見・ご提案シート

皆様におかれましては、お忙しいところかと存じますが、当シートにご記入いただき、E-mail で、【10月4日（金）】までに、ご回答をお願いします。

※ご回答は任意の様式でも結構です。

【担当】川西市産業振興課 田中 E-mail : kawa0181@city.kawanishi.lg.jp

1、現在の地域経済の状況について、皆様のご職業やご役職の見地からご意見をご記入ください。

2、推進状況の報告資料に記載した事業の見直しや、新たな取り組みの方向性等のご意見・ご提案をご記入ください。